

# おおさかし ちいきふくし かた よろんちょうさ 大阪市の地域福祉のあり方についての世論調査

れいわがねん がつ  
令和元年9月

おおさかしふくしきよくちいきふくしが  
大阪市福祉局地域福祉課

おおさかしでは、平成30年3月に「だれもが自分らしく安心して暮らし続けられる地域づくり」を基本理念とした大阪市地域福祉基本計画※Aを策定しました。

地域には、年齢や性別、障がいの有無や出身地など、さまざまな特性や背景を持つ人々が暮らしています。また、仕事や学校のほか、ボランティアなど、いろいろな理由で地域を訪れ、活動している人々もいます。このように多様な人々が暮らし、働き、学び、訪れる地域で、だれもが自分らしく安心して生活していくために、住民や行政をはじめ、地域に関わるすべての人の力をあわせて、共に生き、共に支え合い、みんなが生活を共に楽しむ地域を作り上げていくという「地域福祉」の考えに基づく取り組みを進めています。

この調査は、「地域福祉」について、みなさまのご意見をお聞きして、今後の施策の参考にするものです。どうか、日頃のお考えを率直にお聞かせください。

※ この調査は、質問1から質問25まであります。あなたのお考えに近い選択肢を選び、番号を“○”で囲んでください。(所要時間：約15分)

※ **あなたのお考えに近い選択肢がないときや、答えられないとき、あるいは、答えたくないことがありましたら、その質問はお答えいただかなくても構いません。**

※ 質問文または選択肢の中の「※」がついた語句について、意味がわかりにくい場合は、同封の用語解説資料を参照してください。

もくじ  
目次

|                                |     |
|--------------------------------|-----|
| だれもが自分らしく安心して暮らし続けられる地域づくりについて | P3  |
| 地域での支え合い・助け合いについて              | P5  |
| 地域福祉活動について                     | P8  |
| 災害への備えについて                     | P13 |
| 地域における見守りの取り組みについて             | P16 |
| 相談支援体制の充実に向けて                  | P17 |
| 虐待防止の取り組みについて                  | P19 |
| 成年後見制度などの利用促進に向けて              | P20 |
| あなたご自身のことについて                  | P23 |

## だれもが自分らしく安心して暮らし続けられる地域づくりについて

質問1 今、お住まいの地域について、「暮らしやすい」と感じていますか。

(回答は1つ)

- |   |         |   |        |
|---|---------|---|--------|
| 1 | 感じる     | } | 質問1-1へ |
| 2 | ある程度感じる |   |        |
| 3 | あまり感じない | } | 質問2へ   |
| 4 | 感じない    |   |        |

〔質問1で「1 感じる」あるいは「2 ある程度感じる」と答えた方にお聞きします。〕

質問1-1 お住まいの地域のどのような点に「暮らしやすさ」を感じていますか。

(回答はいくつでも可)

- 1 近所に家族、親類がいる点
- 2 近所や地域とのつながりがある点
- 3 地域活動やボランティア活動が活発な点
- 4 福祉や医療サービスが充実している点
- 5 買い物や通勤・通学など日常生活が便利な点
- 6 静けさや緑が多いなど、環境がよい点
- 7 治安がよいなど、安心して住める点
- 8 公共施設や道路のバリアフリーが進んでいる点
- 9 公園や図書館、スポーツセンターなど公共施設が充実している点
- 10 その他(具体的に書きください)

質問2 お住まいの地域がより暮らしやすい地域であるために、どのようなことが必要だ  
とおもいますか。(回答はいくつでも可)

- 1 近くに家族、親類がいること
- 2 近所付き合いや地域とのつながりがあること
- 3 地域活動やボランティア活動が活発であること
- 4 福祉や医療サービスが充実していること
- 5 買い物や通勤・通学など日常生活が便利であること
- 6 静けさや緑が多いなどの環境がよいこと
- 7 治安がよく安心して住めること
- 8 公共施設や道路のバリアフリー化が進むこと
- 9 公園や図書館、スポーツセンターなど公共施設が充実すること
- 10 その他(具体的に書きください)
- 11 わからない

ちいき での ささ あ たす あ  
地域での支え合い・助け合いについて

しつもん  
質問3 げんざい せいかつ なか ちいき かん  
現在、生活している中で地域との「つながり」を感じることがありますか。

かいとう  
(回答は1つ)

- |         |   |                |
|---------|---|----------------|
| 1 ある    | } | しつもん<br>質問3-1へ |
| 2 たまにある |   |                |
| 3 あまりない | } | しつもん<br>質問4へ   |
| 4 ない    |   |                |

しつもん  
[質問3で「1 ある」あるいは「2 たまにある」と答えた方にお聞きします。]

しつもん  
質問3-1 ちいき かん  
地域との「つながり」を感じるのはどのようなときですか。

かいとう  
(回答はいくつでも可)

- 1 きんじょ ひと  
近所の人とあいさつをするとき
- 2 きんじょ ひと みやげ  
近所の人とお土産やいただきものをやりとりするとき
- 3 きんじょ ひと にちじょう みまも こえ  
近所の人に日常の見守りや声かけをされたとき
- 4 ちいき こま そうだん かん そうだん  
地域の人に困りごとなどの相談をする(相談にのる)とき
- 5 まつ ちいき ぎょうじ さんか  
お祭りなどの地域の行事に参加するとき
- 6 ちいき かつどう ボランティア活動に参加するとき
- 7 た ぐたいてき かん  
その他(具体的にお書きください)

質問4 同じ地域にお住まいの方に対して、日々の生活の中で、①手助けしたことや、②手助けしたいと思ったことはありますか。過去1年以内で、あなたに該当するものがあれば“○”を記入してください。(回答はいくつでも可)

|    |                     | ①       | ②                         |
|----|---------------------|---------|---------------------------|
|    |                     | 手助けしたこと | 手助けしたことはないが、<br>したいと思ったこと |
| 1  | 日常の声かけ              |         |                           |
| 2  | 食事などのおすそわけ          |         |                           |
| 3  | ごみ出しの手伝い            |         |                           |
| 4  | 買い物の手伝い             |         |                           |
| 5  | 子守りやこどもの遊び相手        |         |                           |
| 6  | 話し相手、相談相手           |         |                           |
| 7  | 電球交換などの雑用の手伝い       |         |                           |
| 8  | 食事作りや掃除・洗濯の手伝い      |         |                           |
| 9  | 外出や通院の手伝い           |         |                           |
| 10 | 病気のときの看病やお世話        |         |                           |
| 11 | 災害時の手助け             |         |                           |
| 12 | 特になし                |         |                           |
| 13 | その他<br>(具体的に書きください) |         |                           |

質問5 同じ地域にお住まいの方に、日々の生活の中で、①手助けしてもらいたいことや、すでに②手助けしてもらっていることは、ありますか。過去1年以内で、あなたに該当するものがあれば“○”を記入してください。(回答はいくつでも可)

|    |                     | ①            | ②             |
|----|---------------------|--------------|---------------|
|    |                     | 手助けしてもらいたいこと | 手助けしてもらっていること |
| 1  | 日常の声かけ              |              |               |
| 2  | 食事などのおすそわけ          |              |               |
| 3  | ごみ出しの手伝い            |              |               |
| 4  | 買い物の手伝い             |              |               |
| 5  | 子守りやこどもの遊び相手        |              |               |
| 6  | 話し相手、相談相手           |              |               |
| 7  | 電球交換などの雑用の手伝い       |              |               |
| 8  | 食事作りや掃除・洗濯の手伝い      |              |               |
| 9  | 外出や通院の手伝い           |              |               |
| 10 | 病気のときの看病やお世話        |              |               |
| 11 | 災害時の手助け             |              |               |
| 12 | 特になし                |              |               |
| 13 | その他<br>(具体的に書きください) |              |               |

ちいきふくしかつどう  
地域福祉活動について

質問6 大阪市内各区の小地域（おおむね小学校区）では、住民が互いに支え合うために、さまざまな地域福祉活動が展開されています。次の地域福祉活動のうち、お住まいの地域で実施されていることを知っているものはどれですか。（回答はいくつでも可）

- 1 高齢者食事サービス（高齢者の孤立を防ぐためにおこなう食事サービス）
- 2 ふれあい喫茶などのサロン活動（喫茶などを通じて地域で暮らす人たちが交流することができる場）
- 3 地域住民による日常的な訪問などによる見守り活動
- 4 地域防災（訓練や地区防災計画策定など）に関する活動
- 5 子育てサロン（身近な地域で子育ての悩みや楽しさを地域の方や親同士で共有できる場）
- 6 児童の登下校時の見守り活動
- 7 こども食堂※1などのこどもの居場所づくりに関する活動
- 8 折り紙や昔遊びなどを通じた地域の高齢者とこどもとの世代間交流活動
- 9 市民後見人※2活動（家庭裁判所から成年後見人などとして選任された一般市民による後見活動）
- 10 外国籍住民※3・留学生等について交流や支援をする活動
- 11 その他（具体的に書きください）  
〔 〕
- 12 すべて知らない

質問7 質問6の選択肢にあるような地域福祉活動にどのくらい関心がありますか。

（回答は1つ）

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない



質問8 過去3年以内に、質問6の選択肢にあるような地域福祉活動に参加したことはありますか。(回答は1つ)

|                         |   |                 |
|-------------------------|---|-----------------|
| 1 参加している(現在も続けている)      | } | 質問8-1<br>質問8-2へ |
| 2 参加したことがある(現在は参加していない) |   |                 |
| 3 参加したことはない             | → | 質問8-3<br>質問8-4へ |

〔質問8で「1 参加している(現在も続けている)」または「2 参加したことがある(現在は参加していない)」と答えた方にお聞きします。〕

質問8-1 地域福祉活動に参加されたきっかけは何ですか。(回答はいくつでも可)

|                            |
|----------------------------|
| 1 友人・知人に誘われたから             |
| 2 活動場所が近所にあったから            |
| 3 内容が楽しそうだったから             |
| 4 健康に良さそうだったから             |
| 5 団体の中に自分の役割があるから          |
| 6 生きがいを得たかったから             |
| 7 地域や社会に貢献したかったから          |
| 8 人と関わりを持ちたかったから           |
| 9 自分の経験・能力を活かすことができると思ったから |
| 10 その他(具体的に書きください)         |
| [ ]                        |

〔質問8で「1 参加している（現在も続けている）」または「2 参加したことがある（現在は参加していない）」と答えた方にお聞きします。〕

質問8-2 地域福祉活動に参加した際、どのようなことを負担に思いましたか。

（回答はいくつでも可）

- 1 時間が取られること
- 2 体力を使うこと
- 3 活動内容について相談できる人（機関）がないこと
- 4 一緒に参加する仲間がないこと
- 5 人間関係が難しいこと
- 6 気軽に参加しにくいこと
- 7 その他（具体的に書きください）
- 8 特になし

〔質問8で「3 参加したことはない」と答えた方にお聞きします。〕

質問8-3 どのような理由から、地域福祉活動に参加しなかったのですか。

（回答はいくつでも可）

- 1 時間がないから
- 2 健康や体力に自信がないから
- 3 活動があることを知らなかったから
- 4 活動の内容がよくわからないから
- 5 参加の仕方がわからないから
- 6 参加するきっかけがないから
- 7 一緒に参加する仲間がないから
- 8 人間関係が難しそうだから
- 9 関心がないから
- 10 その他（具体的に書きください）
- 11 特に理由はない

〔質問8で「3 参加したことはない」と答えた方にお聞きします。〕

質問8-4 どのような地域福祉活動がお住まいの地域で実施されていれば、参加したいとおもいますか。(回答はいくつでも可)

- 1 日常の見守り活動
- 2 こどもを支援する活動 (こども食堂※1 やこどもの学習支援など)
- 3 子育てを支援する活動
- 4 高齢者を支援する活動
- 5 障がいのある方を支援する活動
- 6 介護者や介助者を支援する活動
- 7 地域防災及び防犯などに関する活動
- 8 地域の高齢者とこどもとの世代間交流活動
- 9 市民後見人※2活動 (家庭裁判所から成年後見人などとして選任された一般市民による後見活動)
- 10 外国籍住民※3・留学生等について交流や支援をする活動
- 11 その他 (具体的に書き下さい)  
[ ]
- 12 どのような活動でも参加したくない

質問9 過去3年以内に、赤い羽根共同募金や社会福祉協議会が実施する善意銀行※4 など地域福祉を目的とした寄付をしたことはありますか。また、寄付をしたいとおもいますか。

(回答は1つ)

- |   |  |  |
|---|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1 寄付をしたことがある</li> <li>2 寄付をしたことはないが、機会があれば寄付をしたい</li> <li>3 寄付をしたことはなく、寄付をしたいとおもわない</li> </ol> | <span style="font-size: 2em;">}</span><br><br><br><span style="font-size: 2em;">⇒</span> | <p>質問9-1<br/>質問9-2へ</p> <hr/> <p>質問10へ</p> |
|---|--|--|

〔質問9で「1 寄付をしたことがある」または「2 寄付をしたことはないが、機会があれば寄付をしたい」と答えた方にお聞きします。〕

質問9-1 どのような手段で寄付をしたことがありますか。寄付をしたことがない方は、どのような手段でなら、寄付をしたいと思いますか。(回答はいくつでも可)

|    |  |
|----|--|
| 1  | 街頭での呼びかけによる募金                              |
| 2  | 公共機関の窓口や店頭などに設置している募金箱への募金                 |
| 3  | 銀行・コンビニなどでの振込み                             |
| 4  | 給料からの天引き                                   |
| 5  | クレジットカードなどの利用(ポイント利用などを含む)                 |
| 6  | インターネットを利用した寄付(クラウドファンディング※5、ワンクリック募金※6など) |
| 7  | 寄付付き商品の購入                                  |
| 8  | 地域福祉活動団体(NPO※7、ボランティア団体など)の会費を払う           |
| 9  | 現物の寄付                                      |
| 10 | その他(具体的に書きください)                            |
|    | ( )  |

〔質問9で「1 寄付をしたことがある」または「2 寄付をしたことはないが、機会があれば寄付をしたい」と答えた方にお聞きします。〕

質問9-2 どのような目的のためなら、寄付をしたいと思いますか。

(回答はいくつでも可)

|   |                            |
|---|----------------------------|
| 1 | ボランティア活動を行う団体の育成や支援        |
| 2 | こども食堂※1などこどもや子育ての支援        |
| 3 | 福祉施設で使用するための物品(車いすなど)の購入   |
| 4 | 福祉教育(福祉の大切さを学ぶ活動)          |
| 5 | 福祉に関する広報啓発活動               |
| 6 | 災害時の救助・支援活動                |
| 7 | 外国籍住民※3・留学生等について交流や支援をする活動 |
| 8 | その他(具体的に書きください)            |
|   | ( )                        |
| 9 | 目的は何でもよい                   |

さいがい そな  
災害への備えについて

しつもん ひなん きゅうじょ ひつよう さいがい はっせい ぼあい かぞく しんるいがい たよ  
**質問10** 避難や救助が必要となる災害が発生した場合、家族や親類以外で頼りにできる  
 かんが ひと きかん かいとう か  
 とお考えになる人（機関）はどれですか。（回答はいくつでも可）

- 1 ゆうじん ちじん きんじょ ひと  
友人や知人、近所の人
- 2 ケアマネジャー※8 や相談支援専門員※9、ホームヘルパーなどの福祉サービス事  
ぎょうしゃ  
業者
- 3 ちょうかい じちかい ちいきかつどうきょうぎかい ちいきしゃかいふくしきょうぎかい やくいん  
町会、自治会、地域活動協議会※10、地域社会福祉協議会※11 などの役員
- 4 みんせいいいいん じどういいいん  
民生委員・児童委員※12
- 5 ちいきふくし ちいきふくしかつどう すいしんやく  
地域福祉コーディネーター（地域福祉活動の推進役）※13
- 6 くやくしょ くほけんふくし  
区役所（区保健福祉センター）
- 7 くしゃかいふくしきょうぎかい  
区社会福祉協議会※11
- 8 ちいきほうかつしえん しょうごうそうだんまどぐち きょたくかいごしえんじぎょうしょ  
地域包括支援センター※14・総合相談窓口（ランチ）※15・居宅介護支援事業所※8
- 9 しょう しゃきかんそうだんしえん そうだんしえんじぎょうしょ  
障がい者基幹相談支援センター※16 や相談支援事業所※9
- 10 びょういん かりつけ いし しかいし やくざいし  
病院、かかりつけの医師・歯科医師・薬剤師
- 11 しょうぼう けいさつ じえいたい  
消防・警察・自衛隊
- 12 がっこう せんせい  
学校や先生
- 13 マンションの管理人や管理会社  
かんりにん かんりがいしゃ
- 14 その他（具体的に書きください）  
〔 〕
- 15 たよ ひと きかん  
頼りにできる人（機関）はいない
- 16 わからない

しつもん す ちいき ひなん きゅうじょ ひつよう さいがい はっせい ぼあい こうれいしゃ しょう  
**質問11** お住まいの地域で、避難や救助が必要となる災害が発生した場合、高齢者や障  
 がいのある方など、避難の支援や生活上の配慮が必要となる人を知っていますか。

- 1 し  
知っている
- 2 し  
知らない

質問12 大規模な災害が発生すると、消防、警察、自衛隊などによる救援が行き渡ることが極めて難しくなり、地域の住民同士で、救助活動や避難所の運営を行うことが求められます。このような場合に備えて、普段からどのようなことが必要であると思いますか。(回答はいくつでも可)

- 1 近所の人とあいさつをする程度の関係はつくっておくこと
  - 2 避難するのに支援が必要な人が誰であるか把握しておくこと
  - 3 住民同士で互いの家庭状況(家族構成・介護の必要性など)についてある程度知っておくこと
  - 4 地域で用意している救助資材の内容や管理場所を知っておくこと
  - 5 ハザードマップなどで地域の危険な場所を知っておくこと
  - 6 地域の災害時避難所を知っておくこと
  - 7 警戒レベル(5段階)※17などの防災情報の意味を知っておくこと
  - 8 防災訓練に参加すること
  - 9 その他(具体的に書きください)
- [ ]
- 10 わからない

質問13 防災に関する次の取り組みのうち、ご存知のものはどれですか。

(回答はいくつでも可)

- 1 大阪市地域防災計画※B (自然災害に対して大阪市域で行 政や事業者、住民の方が取り組むことを定めた計画)
- 2 区地域防災計画※C (お住まいの区において区役所や事業者、住民の方が取り組むことを定めた防災計画)
- 3 地区防災計画 (お住まいの地域において住民の方を中心に取り組むことを定めた計画)
- 4 大阪市避難行動要支援者避難支援計画 (全体計画) ※D (大地震や風水害などの災害が起きた時、自力で避難することが難しく、支援が必要な方の避難について、避難行動要支援者ご自身、自主防災組織、行政が取り組むことを定めた計画)
- 5 市民防災マニュアル※E (保存版) (平成27年春に全戸配布した防災啓発冊子)
- 6 水害ハザードマップ※F (津波や河川洪水により浸水が予想される場所・深さを示した各区分別マップ)
- 7 避難行動要支援者名簿 (大地震や風水害などの災害が起きた時、自力で避難することが難しく、支援が必要な方の名簿。災害時における救出・救護に活用)
- 8 福祉避難所※G (災害時において、高齢者や障がいのある方など、一般の避難所生活において特別な配慮を必要とする方々を対象に開設される避難所)
- 9 津波避難ビル・水害時避難ビル※H (津波や河川氾濫から身を守るために避難するビル)
- 10 大規模災害時協力事業所 (地震・風水害などの大規模災害が発生した際に、災害対策に協力いただくことのできる企業・事業所)
- 11 自主防災組織 (防災という共通の目的をもって活動する地域の皆さんの集まり)
- 12 すべて知らない

ちいき みまも と く  
地域における見守りの取り組みについて

しつもん  
質問14 お住まいの地域においては、さまざまな形で高齢者や障がいのある方、子どもなどの手助けが必要な人や気がかりな人を対象とした見守り活動などがおこなわれています。次の見守りの取り組みのうち、あなたが知っている取り組みはどれですか。

かいとう  
(回答はいくつでも可)

- 1 民生委員・児童委員※12 による見守りの取り組み
- 2 地域福祉コーディネーター（地域福祉活動の推進役）※13 などによる見守りの取り組み
- 3 地域住民による友愛訪問、見守り訪問、声かけ活動などの取り組み
- 4 「見守り相談室※18」による取り組み
- 5 児童の登下校時の見守りの取り組み
- 6 弁当の配食時に安否確認する取り組み
- 7 集会所などで食事会などを催し、地域交流を深める取り組み  
(例：ふれあい食事サービス、ふれあい喫茶、いきいきサロン、子育てサロンなど)
- 8 身近な地域で開催される運動や体操などの取り組み
- 9 ごみの引き取り時に異常があれば緊急連絡先に通報するサービス
- 10 電気、ガス、水道の検針や新聞や牛乳配達を活用した見守りの取り組み
- 11 すべて知らない

しつもん  
質問15 大阪市では、ともに支えあって暮らし続けられる地域づくりを進めるために、地域における見守り活動がさまざまな形で実施されていますが、このような活動について、あなたの考えに近い答えを選んでください。(回答は1つ)

- 1 必要だと思う
- 2 必要だとは思わない
- 3 わからない



そうだんしえんたいせい じゅうじつ む  
相談支援体制の充実に向けて

しつもん  
質問16 せいかつ うえ こま  
生活する上で困っていること、悩んでいること、または不安なことはどのよう  
なことですか。(かいとう  
回答はいくつでも可)

- 1 あなたやご家族の健康のこと
- 2 にちじょう せいかつ しょうじ か もの  
日常生活のこと（食事づくりや買い物など）
- 3 あなたやご家族の老後のこと
- 4 こそだ  
子育てのこと
- 5 こどもや孫の将来のこと
- 6 かぞく にんげんかんけい  
家族の人間関係のこと
- 7 ちいき にんげんかんけい  
地域での人間関係のこと
- 8 しゅうにゅう けいざいてき  
収入など経済的なこと
- 9 しごと  
仕事のこと
- 10 とち かおく よちよきん かんり  
土地や家屋、預貯金などの管理のこと
- 11 ちいき ちあん  
地域の治安のこと
- 12 ちいき せいかつかんきょう  
地域の生活環境のこと
- 13 じしん こうすい さいがい  
地震や洪水などの災害のこと
- 14 しゃかい しく ほうりつ ねんきん けんこうほけん か  
社会の仕組み（法律、年金や健康保険など）が変わること
- 15 こま そうだん ひと きかん  
困りごとなどを相談する人（機関）がいないこと
- 16 た ぐたいてき か  
その他（具体的に書きください）

17 とく こま なや ふあん  
特に困っていること、悩んでいること、または不安なことはない

質問17 お住まいの地域で困っていること、悩んでいること、または不安なことを相談できるのは次の人（機関）のうちどれですか。（回答はいくつでも可）

- 1 家族や親族
- 2 友人・知人・近所の人
- 3 民生委員・児童委員※12
- 4 地域福祉コーディネーター（地域福祉活動の推進役）※13
- 5 町会・自治会・地域活動協議会※10・地域社会福祉協議会※11などの地域団体
- 6 区役所（区保健福祉センター）
- 7 区社会福祉協議会※11
- 8 見守り相談室※18
- 9 地域包括支援センター※14・総合相談窓口（ブランチ）※15・居宅介護支援事業所※8
- 10 障がい者基幹相談支援センター※16や相談支援事業所※9
- 11 病院、かかりつけの医師・歯科医師・薬剤師
- 12 ケアマネジャー※8や相談支援専門員※9、ホームヘルパーなどの福祉サービス事業者
- 13 インターネットの相談サイト、SNS※19（LINE、Twitter、Facebook など）
- 14 その他（具体的にお書きください）  
〔 〕
- 15 だれにも相談しない（相談できる人はいない）

質問18 生活に困りごとを抱えた方に向けて、相談支援員と一緒に考え、解決のお手伝いをする窓口が区役所に設置されていることをご存知ですか。（回答は1つ）

- 1 利用したことがある
- 2 知っているが、利用したことはない
- 3 知らない

虐待防止の取り組みについて

質問19 高齢者や障がいのある方、児童への虐待の疑いがある状況を発見した場合、  
通報（通告）しますか。あなたの考えにいちばん近い答えを選んでください。

（回答は1つ）

- 1 必ず通報（通告）する
- 2 場合によっては通報（通告）する
- 3 通報（通告）しない

質問20 虐待を通報（通告）する場合、どのような通報（通告）先をご存知ですか。

（回答はいくつでも可）

- 1 区役所（区保健福祉センター）
- 2 地域包括支援センター※14
- 3 総合相談窓口（ランチ）※15
- 4 障がい者基幹相談支援センター※16
- 5 児童相談所※20全国共通ダイヤル（189）
- 6 児童虐待ホットライン
- 7 こども相談センター
- 8 大阪市福祉局高齢者施策部介護保険課指定・指導グループ（施設職員などによる  
高齢者虐待）
- 9 大阪市福祉局障がい者施策部障がい福祉課（施設職員などによる障がい者虐待）
- 10 大阪市福祉局生活福祉部地域福祉課（雇用主などによる障がい者虐待）
- 11 その他（具体的に書きください）  
〔 〕
- 12 知っている通報（通告）先はない

質問21 虐待の通報（通告）をためらうとすれば、どのような理由からですか。

（回答はいくつでも可）

- 1 虐待ではないかもしれないから（虐待の証拠がないから）
- 2 通報（通告）したことを相手に恨まれるかもしれないから
- 3 誰が通報（通告）したか相手に知られるかもしれないから
- 4 面倒に巻き込まれたくないから
- 5 誤って通報（通告）した場合、相手がショックを受けるなど悪影響を及ぼすおそれがあるから
- 6 その他（具体的にお書きください）
- 7 理由は特にない

成年後見制度などの利用促進に向けて

制度説明

| 成年後見制度  | 市民後見人   | あんしんさぽーと事業  |
|---|---|---|
| <p>認知症や知的・精神障がいなどにより判断能力が不十分な方に対し、法的に権限を与えられた成年後見人などが、本人に代わって福祉サービスの利用契約や適切な財産管理を行うことで、その方の生活を支援する制度です。</p> <p>中には、「法定後見制度（判断能力の低下に応じて利用する）」と、「任意後見制度（将来の判断能力の低下に備えてあらかじめ契約しておく）」の2つの制度があります。</p> | <p>家庭裁判所から成年後見人などとして選任された一般市民のことで、専門組織による養成・支援を受けながら、地域福祉の視点から身近な市民と立ち回って後見活動を展開する権利擁護の担い手です。</p> | <p>認知症や知的・精神障がいなどにより判断能力が不十分な方が、安心して地域で生活が送れるよう、本人との契約に基づき、お住まいの区の社会福祉協議会において、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理をお手伝いする事業です。</p> <p>成年後見制度のような法的権限はありません。</p> |

質問22 <sup>いぜん</sup>以前からご<sup>ぞんじ</sup>存知だった<sup>せいど</sup>制度などはどれですか。<sup>かいとう</sup>(回答はいくつでも可)<sup>か</sup>

- 1 <sup>せいねんこうけんせいど</sup>成年後見制度（<sup>ほうていこうけんせいど</sup>法定後見制度）
- 2 <sup>せいねんこうけんせいど</sup>成年後見制度（<sup>にんいこうけんせいど</sup>任意後見制度）
- 3 <sup>あんしんさぽー</sup>あんしんさぽーと<sup>じぎょう</sup>事業
- 4 <sup>しみんこうけんじん</sup>市民後見人
- 5 <sup>し</sup>知っている<sup>せいど</sup>制度などはない

質問23 <sup>あなた</sup>あなたやご<sup>かぞく</sup>家族の<sup>はんだんのうりよく</sup>判断能力が<sup>ふじゅうぶん</sup>不十分となった<sup>ばあい</sup>場合、<sup>ほうていこうけんせいど</sup>法定後見制度を<sup>りよう</sup>利用したい<sup>おも</sup>と思いますか。<sup>かいとう</sup>(回答は1つ)

- 1 <sup>りよう</sup>利用したい<sup>おも</sup>と思う
- 2 <sup>りよう</sup>利用したい<sup>おも</sup>と思わない ⇨ 質問23-1 へ
- 3 <sup>わからぬ</sup>わからない

〔質問23で「2 利用したいと思わない」を選んだ方にお聞きします。〕

質問23-1 <sup>りよう</sup>利用したい<sup>おも</sup>と思わないのは、<sup>りゆう</sup>どのような理由からですか。

<sup>かいとう</sup>(回答はいくつでも可)<sup>か</sup>

- 1 <sup>せいど</sup>制度のことがよく<sup>わ</sup>分からないから
- 2 <sup>りよう</sup>利用する<sup>かん</sup>メリットを感じられないから
- 3 <sup>どこに</sup>どこに<sup>そうだん</sup>相談したらよいか<sup>わ</sup>分からないから
- 4 <sup>ひよう</sup>費用が<sup>しんぱい</sup>心配だから
- 5 <sup>りようてつづ</sup>利用手続きが<sup>むずか</sup>難しいから
- 6 <sup>かぞく</sup>家族の<sup>しえん</sup>支援があるから
- 7 <sup>た</sup>その他（<sup>くたいてき</sup>具体的にお<sup>か</sup>書きください）

[ ]

質問24 <sup>しつもん</sup> 判断能力が不十分となる場合に備えて、任意後見制度を利用したいと思ひますか。<sup>かいとう</sup> (回答は1つ)

- 1 <sup>りよう</sup> 利用したいと思ひ
- 2 <sup>りよう</sup> 利用したいと思わない ⇨ しつもん  
質問24-1 へ
- 3 わからない

〔質問24で「2 利用したいと思わない」を選んだ方にお聞きします。〕

質問24-1 <sup>しつもん</sup> 利用したいと思わないのは、どのような理由からですか。<sup>かいとう</sup> (回答はいくつでも可)

- 1 <sup>せいど</sup> 制度のことがよく分らないから
- 2 <sup>りよう</sup> 利用するメリットを感じられないから
- 3 <sup>そうだん</sup> どこに相談したらよいか分らないから
- 4 <sup>ひよう</sup> 費用が心配だから
- 5 <sup>りようてつづ</sup> 利用手続きが難しいから
- 6 <sup>かぞく</sup> 家族の支援があるから
- 7 <sup>た</sup> その他 (具体的に<sup>か</sup>お書きください)

( )

あなたご自身のことについて

質問25 今までお聞きしたことを整理するために、あなたご自身のことなどをお聞かせください。

A 性別を選んでください。(回答は1つ)

- 1 男性 2 女性 3 その他、または、答えたくない

B 年齢について、あてはまるものを選んでください。(回答は1つ)

- 1 10歳代 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代  
5 50歳代 6 60歳代 7 70歳代 8 80歳以上

C 職業について、いちばん近いと思われるものを選んでください。

(回答は1つ)

- 1 会社員(団体職員) 2 自営業 3 公務員  
4 パート、アルバイト 5 学生 6 専業主婦、専業主夫  
7 無職  
8 その他(具体的に書きください)

[ ]

D お住まいの区を選んでください。(回答は1つ)

- 1 北区 2 都島区 3 福島区 4 此花区  
5 中央区 6 西区 7 港区 8 大正区  
9 天王寺区 10 浪速区 11 西淀川区 12 淀川区  
13 東淀川区 14 東成区 15 生野区 16 旭区  
17 城東区 18 鶴見区 19 阿倍野区 20 住之江区  
21 住吉区 22 東住吉区 23 平野区 24 西成区

E 世帯構成について、あてはまるものを選んでください。(回答は1つ)

- |              |        |            |
|--------------|--------|------------|
| 1 ひとり暮らし(单身) | 2 夫婦のみ | 3 二世帯(親と子) |
| 4 三世帯(親と子と孫) | 5 その他  |            |

F 現在のお住いの形態について、あてはまるものを選んでください。(回答は1つ)

- |            |                     |
|------------|---------------------|
| 1 持ち家(一戸建) | 2 持ち家(集合住宅)         |
| 3 借家(一戸建)  | 4 借家(集合住宅)          |
| 5 社宅       | 6 公的住宅(市営住宅・府営住宅など) |

G 現在のお住まいでの居住期間を選んでください。(回答は1つ)

- |         |           |            |
|---------|-----------|------------|
| 1 1年未満  | 2 1年～5年未満 | 3 5年～10年未満 |
| 4 10年以上 |           |            |

H 現在、あなたの世帯は町会に加入していますか(回答は1つ)

- |          |           |         |
|----------|-----------|---------|
| 1 加入している | 2 加入していない | 3 わからない |
|----------|-----------|---------|

調査項目は以上です。

同封の封筒に入れてご返送ください。

ご協力ありがとうございました。